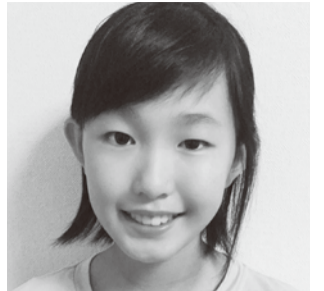


あはか



〈題字〉
三村 葵さん 12才(小6)

部長あいさつ

熊野町商工会青年部第二十六代目

西日本自動車株式会社

友田 一拓



今年の7月豪雨にて被災された多くの皆様に、心からお見舞い申し上げます。被害にあわれました皆様の、早期の復興・復旧に向けて、青年部も一丸となり取組んで参ります。

本年度で青年部部長の任期最終年の三年目となります。集大成の年として、精一杯努めて参りますので、宜しくお願い致します。

さて本年は、平成から令和へと年号もかわり熊野町も101年目を迎えます。

●新入部員紹介



クリーンカンパニー株式会社
松本 大介

この度、熊野町商工会青年部に加入させていただき事になりました。クリーンカンパニー株式会社 松本大介です。

弊社の事業内容は、家電レンタル業・清掃業です。家電レンタル業とは馴染みがないと思いますが、学生、単身赴任者向けに家電・家具をレンタルする事です。青年部の一員として頑張っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。



聖徳幼稚園
猪野 一乗

この度、青年部に入部させていただきました。聖徳幼稚園の猪野一乗と申します。

熊野町を盛り上げるために様々な活動をしてもらえる商工会で、何かお手伝いをさせていただけることはないかと思入部の決意をいたしました。

先人方がご苦労され整えてくださったこの環境のバトンを、さらに子ども達がより楽しく過ごせるようにして渡せるよう、微力ながらお手伝いさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



居酒屋ジン
安部 塁

この度、ご縁があつて商工会青年部に入部させていただきましたこととなりました。

熊野町で、飲食店を始めて12年目になり、自分もなにか熊野町の為に恩返しをしたいと思つています。地域の活動に積極的に参加していきますので、何卒よろしくお願致します。



くまの中本板金店
中本 和博

この度商工会青年部に入部することになりました。くまの中本板金店の中本和博です。

私は、主に建築板金工、雨樋工事の施工をしています。今まで以上に熊野町の経営者の方々とつながり、想いや悩みを共有し、公私問わずたくさんのご縁ができればと思っております。



玉井工業所
田中 雅彦

この度、熊野町商工会青年部に入部させていただきましたことになりました。玉井工業所の田中雅彦です。

私共は、主にエクステリア工事、土木工事の施工のほうをさせていただきます。たくさんの方々と交流し、多くのことを学び絆を深め地域貢献できるように頑張りますのでご指導のほどよろしくお願いたします。

令和元年度 主張発表芸南地域予選会

広島県商工会青年部連合会芸南地域協議会は6月5日(水)、広島グランドインテリジェントホテルにて『令和元年度 主張発表芸南地域予選会』を開催し、我が熊野町商工会青年部からは、若手のホープである(株)竹宝堂の竹森祐太郎氏が代表として出場いたしました。

まずは、開会のあいさつで当協議会の滝原会長(五日市商工会青年部)より「本日得た知識や内容を単会運営や個人の事業に活かしてほしい」と話があり、今年度の青年部について「地域連携ができる環境づくりに着手したい」と目標を述べられました。

祐太郎氏(熊野町商工会青年部)の5名。発表者たちは、青年部活動を通じて感じた地域への思い、仲間への思い、家族への思いを精一杯会場にいる多くの聴衆に訴えました。

今回、竹森氏が発表したテーマは、「青年部活動に参加して 日々の業務と、地域に根付く青年部の存在」。青年部員として「こんなことをやり遂げたぞ!」という派手なエピソードはないと前置きしながらも、本業である化粧筆製造販売の事業を通して、他業種の集まりである商工会青年部の仲間にいるいろいろな面で助けられたというエピソードを発表。これまで活動した7年間を振り返りながら、これからの地元である熊野町に貢献していくという強い思い、苦楽をともにした仲間たちとのさまざまな経験が自分の財産であると感情豊かに表現しました。

芸南地域予選会/研修会



結果は、惜しくも優秀賞というところで次点という結果に終わりましたが、審査委員長を務めた広島県商工会連合会の遠山哲美氏は講評で「近年まれにみる接戦で、誰が最優秀賞でもおかしくない、非常にレベルの高い主張発表でした。地域にこれだけの優秀な次世代を担う若手経営者がたくさんいることを頼もしく思います。」と評価し、主張発表大会は成功裏に幕を閉じました。

9月 23日 第85回 筆まつり

筆の市通り

筆の市通りでは熊野筆事業者、約30社の出店を予定しています。書道筆から画筆、全国的な広がりを超えたメイク筆など特別価格で販売します。学童用の筆から、プロ指向の物まで幅広い商品が並びます。

また、1本100円と有料になりますが、筆の名入れを実施します。この機会にお気に入りのオリジナル筆を手に入れてください。

雨天の場合は熊野中学校体育館にて筆の販売を行います。

一年に一度のお楽しみ!!

青年部活動報告

令和元年8月2日に、わがまち魅力発信隊として、マツダスタジアムのかば広場に筆まつりのPR活動に行きまして。筆まつりのPRと共に、熊野筆を使ったオリジナルの選手応援ボードの作成イベントを企画し、来場者の皆様に思い思いに画用紙に選手の応援ボードを熊野筆で描いてもらいました。試合開始前には準備した400枚の画用紙も全てなくなる盛況ぶりでした。応援ボードのおかげで試合もカープの快勝。「筆まつり楽しみにしています。」と暖かいお言葉もたくさんいただきました!



熊野町出身の姉妹デュオ、Mebiusです。

今年の筆まつりは、Mebius としても出演させて頂くのですが、私たちが新しく築き上げた和モダンなエンターテインメント SHOW、「Mebius 撫子」としても出演させて頂く事になりました。演歌歌謡とPOPSを掛け合わせた「演歌POP」の世界。着物で踊るといふ斬新なパフォーマンスにもご注目ください。

そしてMebiusでは、フルバンドで私たちのオリジナル曲を中心にお届け致します。

今年は二つの顔を持つMebius。筆まつりを熊野町の皆さんと盛り上げていきたいと思っておりますので、ぜひご来場ください!お待ちしております。

「Mebius」プロフィール

広島県出身。岡田真実(左:Mami)、岡田賀江(右:Norie)による姉妹デュオ。2008年にメジャーデビュー。JA共済広島、エースJTB、広島トヨタなど、これまで20本を超えるCMソングやテーマソングを手がけている。2013年、広島東洋カープ地元開幕戦にて歴代初となる国歌斉唱をつとめ、昨年9月には4度目となる国歌斉唱を披露。2014年4月、広島東洋カープ菊池涼介選手の登場曲に「#33」が起用され、この曲のYouTubeでの再生回数は48万回を越え話題となっている。堺正章さん司会の人気番組、テレビ東京「THEカラオケ★バトル」都道府県対抗!ご当地歌うま王決定戦に広島県代表として姉・真実が出演。ルーキーズカップでは、妹・賀江が高得点を出し、優勝を果たした。どこか切なく、優しく包み込むような姉妹ならではのハーモニーは人々の心にずっと寄り添っていく。“二人の歌声が無敵に広がっていくように”という思いを込めた「Mebius」の音楽は、広島から全国に向けて広がっている。

令和元年 第85回筆まつりステージ予定表

* 出演開始時間はおおよその目安です。

10:00~	オープニング	12:55~	いくいま
10:05~	熊野中学校 書道部	13:15~	Walk Out
10:15~	チャコ 新体操クラブ	13:40~	ゲスト Mebius
10:55~	ゆとり	14:30~	児玉ユミ音楽院 フィンガー・ジュニア
11:20~	ゲスト Sea	14:50~	DANSPOINT
12:05~	TENKS	15:10~	Preap J-POPダンス
12:30~	ゲスト 撫子 -nadeshiko-	15:30~	ケイ・ダンスカンパニー&ジャズキッズ

* 出演開始時間は9月9日時のもので変更になる可能性があります。

筆を使った芸術家が登場!!

現在、筆を使った芸術家として、活躍中の手紙家「くま」さん、いのちの伝達人「直」さんが来場され、素敵な作品を即興で制作してくれます。思い出に残るあなただけの作品を手に入れてみませんか?



場所:熊野中学校グラウンド
制作時間:約20分~30分

中国新聞 熊野販売所

取扱い新聞名
中国新聞
日本経済新聞
毎日新聞
産経新聞

安芸郡熊野町柿迫11-12
☎ 854-2868
FAX 854-1533

中国新聞 熊野阿戸販売所

安芸区阿戸町6626
☎ 856-0230
FAX 856-0886

朝日新聞・日刊スポーツ・日刊工業新聞・株式新聞
朝日新聞サービスアンカー

ASA ASA熊野
熊野町柿迫18-2
☎ 854-8517
FAX 854-8238